

あなたなら きっと できる!

Yes, You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第8号 令和4年12月16日発行

問合せ先：sinnro-soudan@ohmiya-sd.spec.ed.jp

中1～4組、2年生 体験実習を終えて

11月18日・12月2日・16日の3日間、中学部1～4組は「校内職場体験実習」を行いました。「校内清掃」「弁当配布と片付け」「幼稚部保育と教材作り」など、学年に分かれて取り組みました。普段接することが少ない方々から、丁寧にご指導いただきました。この体験を通して、自分たちが多くの方々に支えられて学校生活を送っているのだと実感することができたようで、視野の広がる貴重な時間でした。また、2年5組・6組は「校外職場体験実習」を11月24日・25日の2日間、行いました。「近隣のスーパー」「コンビニ」「ホームセンター」「ペットショップ」「図書館」のご協力をいただき、現場での仕事の一端を体験させてもらいました。商品を取り扱うことや、お客様と接することもあって緊張の連続だったと思いますが、多くのことを学び、やり遂げたという自信にも繋がったようです。職場体験実習をまとめた『新聞』が廊下に掲示されていますので、ぜひご覧ください。



高1 進路見学会(後期)

12月8日(木)筑波技術大学を見学しました。当日朝、事故で大宮駅に向かう路線のほとんどが運転見合わせになり、「これは実施が難しいか!？」と肝を冷やしました。しかし、幸いすぐに復旧し、予定より少し遅いスタートにはなりましたが、無事実施することができました。

大学の概要説明を受けた後、各科の見学をしました。板書されている言葉は、今まで聞いたこともないような難しい専門用語ばかり。廊下に掲示されている卒業研究の掲示について、「大学は、今はないけれど、こういうのがあったらいいなと思うものを作り出すところ」と説明があり、大学の勉強と高校の勉強

の違いを知ることができました。

午後は、建築、機械、情報、デザインに分かれての体験授業。建築の体験を指導してくれたのは、卒業生で大学院に通っている先輩でした。「高等部と違い勉強は難しそうだけれど、興味のある内容もあった」「部活動の種類がたくさんあって、羨ましい」そんな声が聞かれました。

